



灰色か、七色か。
未来に、何色のバトンをつなげるか。

礎いしとなる 初年度 スタート

本年度当初予算確定、施政方針を受け

平成18年度当初予算が、福智町議会で6月27日に可決されました。
*予算総額約23.3億2千202万円。住民一人あたりに換算すると、
およそ89万円にもおよぶ金額です。継続事業、補助事業、緊急性のある事業を中心に盛り込んだ予算ですが、一般会計を旧3町の当初予算ベースと比較した場合、*9億8千298万円増額しています。
新町発足直後は、まだ合併効果が現れにくい状況があり、福智町も先例(旧町)踏襲型予算を余儀なくされています。合併効果が十分に発揮できるのは来年度以降。効果が低いものは無くし、一つにできるものは統合する。効果的な事業を集中して行う」というスクラップ・アンド・ビルドの検討が本年度の最重要課題です。

福智町の未来に何色のバトンをつなげるか… まちづくりも財政再建も本年度の立案と新町の土台作りにかかっています。浦田弘二町長が示した施政の4本柱と本予算を受け、福智のまちづくりは、静かに、そして熱くスタートしました。

*予算総額は特別会計(水道会計は支也)を含みます。
※旧赤池町の平成17年度当初予算は、骨格予算でした。
〔特集のカットは、5月22日に行われた金田中体育会〕



P13



P19



P21

FUKUCHI

【広報ふくち】2006.8月号

表紙は自衛隊から届けられた南極の水を使った赤池中の体験学習。白っぽい水には約二年前の空気が閉じこめられています。(詳しくは22ページに掲載)



CONTENTS

背景/金田小2年生の子どもたちが育てた人権の花ひまわり

●特集 礎の年 施政方針と当初予算	3 - 9
■福智町議会第1回定例会報告	10 - 11
■ふくちニュース	12 - 13
■ブックスタートはじまります	14 - 15
■福智の夏のアツ-いイベント	16 - 17
■福智の人/後藤良輔さん	18 - 19
■ズームインふくち	20 - 21
■ふくち玉手箱「ふくたま」/お誕生日おめでとう etc...	22 - 23
■粗大ゴミ収集と盆休/子育て支援センター・児童センター	24 - 25
■健診に行こう	26 - 31
■まちのかかりつけ/健康お悩み相談所/デイケア	32 - 33
■情報ひろば・もっと!情報ひろば	34 - 37
■保健師だより/保健の掲示板 etc...	38 - 39
■タウンミーティングのお知らせ/町長日誌	40